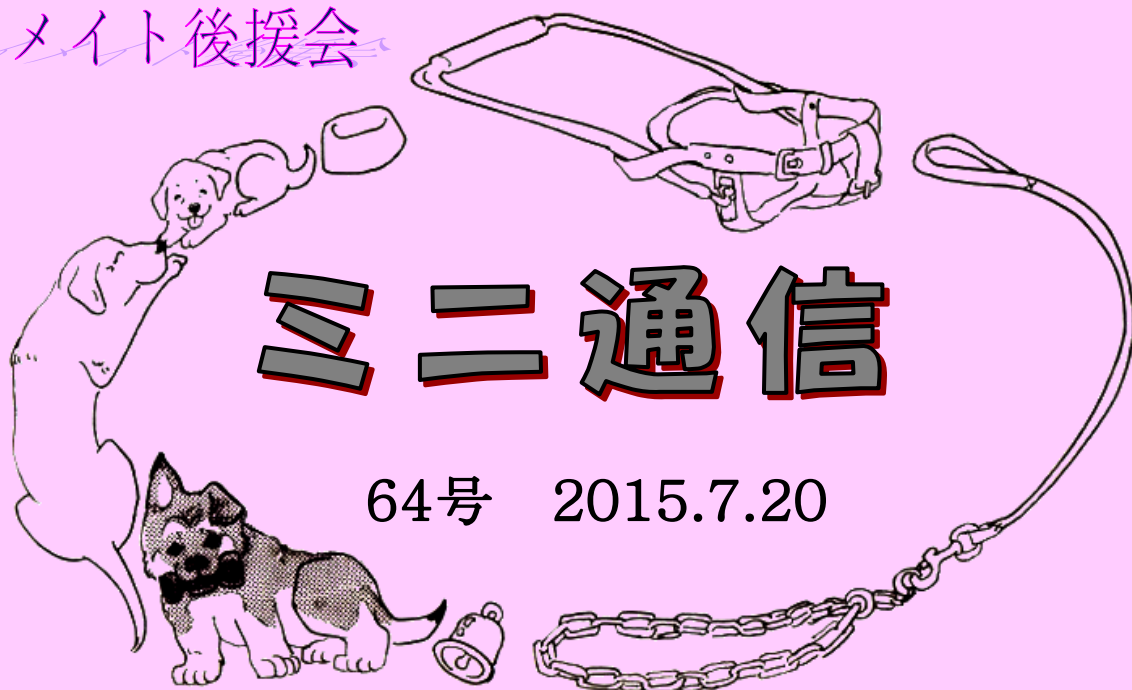


アイメイト後援会



64号 2015.7.20

<特集>

平成27年度

アイメイト後援会総会を開催 (4月25日)

祝二十歳!

**後援会員をつなぐ会報「ミニ通信」が
創刊から20年を迎えました。**

アイメイトを語り合う
グループミーティングも実施。

アイメイトの歴史も
あわせて紹介!

連載記事

- 風を切って歩く幸せ (玲那さん)
(和田 良昭さん)
- 後援会メンバー紹介 (篠崎 美佐子さん)
(功力 世津子さん)

アイメイト協会から
感謝状をいただきました!

協会だより

- ◆アイメイト卒業生人数
- ◆理事長はカメラマン!
~40 年以上前から使用者ペアを撮り続ける

TOPICS

- 後援会レクリエーション(5/17)
「大山の豆腐会席で懇親会」
- 後援会活動の報告
- 西武渋谷店 アイメイト支援活動
「盲道犬ふれあいキャンペーン」(5/3)
- アイメイト協会同窓会総会をサポート(4/18)
「年次総会が行われました」

後援会からのお知らせ

- これまでの行事・活動&これからの行事・活動
- アイメイト募金芳名録
- 役員会議事抄録
- 会員のページ
- お手伝い募集! アイメイト・デーのお知らせ
- 新入会員の方々
- アイメイトサポートグッズ一覧



2015年4月25日(土)

於・アイメイト協会

総会…13:30～14:30

候補犬見学/体験歩行…14:30～

懇談会……………15:00～16:00

総会実施の
ご報告

平成 27 年度

アイメイト後援会 **総会** を開催

アイメイト支援への強い思いを確認。
後援会活動は日々の**積み重ね**です。
本年も**一歩一歩**がんばりましょう！

2015年4月25日(土)、
アイメイト後援会の年次総会が
アイメイト協会の3階会議室で
開かれました。

当日は、出席会員数37名、
家族8名、

委任状132名となりました。

また、アイメイト協会からも

職員12名が出席してくださいました。

※総会の議事次第及び資料については、
P4～6をご覧ください。

◆募金とグッズ販売の収益金を寄付

平成26年度も後援会員は各地で、グッズ販売・募金活動を行ってきました。募金額の合計（募金箱＋街頭募金活動）は、平成26年度の1年間で1,304万円となりました。また、グッズ販売の収益から200万円をアイメイト協会へ寄付しました。

総会当日、鈴木薫会長からアイメイト協会塩屋隆男代表理事に目録が手渡され、また、アイメイト協会から感謝状をいただきました。



【職員紹介と靴券贈呈】

◆協会職員に靴券を贈呈

協会職員の方がずらりと前に並び、自己紹介。後援会への感謝の言葉とともに、アイメイト育成への強い思いを語ってくださいました。

そして、後援会から職員へ、今や恒例となった“靴券”の贈呈。これは、雨の日も風の日もアイメイトとともに日々歩き続ける職員を応援しようということで、後援会が毎年続けているものです。

贈呈後は協会職員を代表し、原祥太郎さんからお礼の言葉をいただきました。



【アイメイト体験歩行】

◆アイメイトの素晴らしさを実感

今回は、まだ体験歩行の経験の無い後援会員を対象に実施。一人ずつアイマスクで視界を遮り、見えない状態でハーネスを握ります。協会裏手の公道を順番に往復し、アイメイトの素晴らしさと共に、自由に歩いている使用者の方達の凄さを実感しました。



【候補犬見学】

◆元気いっぱいの候補犬を見学

運動場で、候補犬たちの様子を見学。元気いっぱいで健康的な様子を眺めながら、アイメイトの育成や歩行指導、あるいは健康管理などについて教えていただきました。



【懇談会】

◆アイメイトを語り合うグループミーティング

今回の懇談会は、新たな趣向で行われました。数人単位のグループに分かれ、各自が日頃から思っていること、アイメイトに関する質問などをお互いに話し合うというものです。

そして、グループで話し合った内容を順に発表。発表の中には、協会やアイメイト使用者への質問などもあり、後援会員でもある使用者の方や塩屋隆男代表理事にその場で教えていただきました。



【参加者の感想①】

■ アイメイトって凄い！！

春永 久仁子さん



今回、初めて参加させていただきました。皆さんとても暖かい方達ばかりで、とても芯をもっていると感じました。そして、それぞれの考えを伝えてらして、話を聞くことでとても視野が広がりました。

私の家では、飼育奉仕4頭、不適格犬奉仕1頭させていただいております。現在はいないのですが、候補犬見学をしていてやはりラブラドル・レトリバーの可愛さにとっとりしつとも生き生きとした姿に安心させていただきました。

多くの候補犬がいましたが、みんな目がキラキラと輝いていて指導員さんが来るとさらに目を輝かせていました。これを見て、候補犬にとってとても心地の良い場所であるように感じました。

自分の犬ではないとわかっていながらも送り出す側は悲しく寂しく、何ともいえない思いで埋め尽くされます。けれど、みんな元気。そして犬同士とても仲良く幸せそうでした。また、指導員を見る目、私達見学者を見る目を見て、本当に人のことが大好きな犬種であり、人の目になる大きな役目を担える存在、素質を持っている子達だと改めて感じました。

見学後の懇談会は4人程度のグループになり、話し合い。全員一人一人まさかの自己紹介もあり、苦手な分野で焦りましたが、犬に会いたくて参加された方、アイメイト使用者の方、私のように飼育奉仕や不適格犬の飼育をしていた、あるいはしている方、リタイヤ犬や繁殖犬奉仕に関わる方、アイメイトの活動に興味をもち参加された方、様々な方々が参加されていて、アイメイトを通じて繋がっていることを感じました。

皆様のご意見、とても勉強になりました。特に、アイメイト使用者の方々の生の声はなかなか聞くことが出来ないで現状を知る上でとても良い場となりました。

お店などに入店する際に、少なくともはなっているものの断られることもある現状だということ。あらゆる盲導犬を育成する協会の中で全盲者を対象にしているところは少ないということ。とても衝撃的でした。

衝撃と共に感じたのはアイメイトって凄い！！ということ。全盲の方を対象にされるということは協会側の責任も大きくなるということであり、本当の意味で完全に人の目になる子を育成するという。もっと大きく言うとアイメイト使用者の命を預かって歩く子を育成するという



こと。

私よりもずっと凄い！！そしてアイメイトでよかったなあと思う機会となりました。もっと多くの方にアイメイトの活動を知ってもらいたい、国がもっと支援や理解してくれたいのに…、なんて感じていました。

【参加者の感想②】

■ 「一歩ずつでも」

内田 悦子さん



私が犬と人との関係を深く心に感じたのは、昨年の広島での水害の災害現場の映像だった。その映像とは、現場で働くレスキュー犬だった。全身泥だらけの姿で行方不明者を探すレスキュー犬と、その活躍をねぎらうようになでる人。

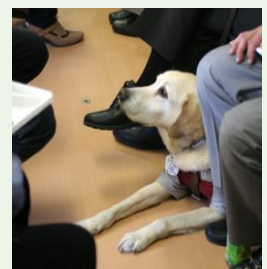
まだまだ危険が残る現場でのレスキュー犬と人は、どんな気持ちで捜索しているのだろうか？ そんなことを考えていたら、近所のレストランで盲導犬を連れた使用者の方が食事をしているシーンを思い出した。レストランのテーブルの下でおとなしく寝そべって待つ盲導犬。あの方と盲導犬は、どんな気持ちだったんだろう。

遠くから見ていてもとても幸せな時間が流れているような気がした。周りの店員さんもお客さんも穏やかに見守っていた。私の心の中に、あの穏やかな時間を過ごしている盲導犬と使用者の方の役に立ちたいという思いがいっぱいになった。

ほどなくして私は、一歩、踏み出すことにした。アイメイト後援会に入会したのだ。そして初めての総会に参加した。その日には、アイメイトとの目隠し体験歩行に参加する事ができた。目隠しをしてハーネスを持つとアイメイトの意思が伝わってくる気がした。

「ついて来てね。」とも、「どこに行きたい？」とも、「さあ、行こう。」とも感じた。そして進む。進む。私には、まるで初めての乗馬のようだった。風と小雨が顔にあたる。見えないはずの景色がすり抜けて行く。緑の葉や花の香り、鳥の声、すべて新鮮に感じた。目隠しを外し体験歩行が終りアイメイトの瞳を見た。「ありがとう。」と言うと、「いえ、いえ、どういたしまして。」とも、「また、会おうね。」とも感じた。

私は、これから自分のできるかぎり、アイメイトと使用者の方の力になろうと思う。あのレストランで見た盲導犬と使用者の方のような穏やかな時間をたくさん見守りたいからだ。





祝二十歳！



後援会員をつなぐ会報「ミニ通信」が創刊から20年を迎えました。

本誌『ミニ通信』は1995年6月に、第1号が発行となりました。今からちょうど、20年前のことです。その当時、後援会はアイメイト協会同窓会と協力して『菜の花募金運営委員会』を設置し、協会の新施設建設に向けて、ともに募金活動やグッズ販売などの活動を行っていた頃です。

第1号には創刊の趣旨として、「後援会の活動報告と協会・同窓会・後援会の会員相互の交流をはかる。(アイメイト協会、アイメイト協会同窓会の近況報告等も)」と記されています。この趣旨は、現在でも変わらず引き継がれており、使用者への理解やアイメイトについての知識を広めるための情報なども随時掲載しています。

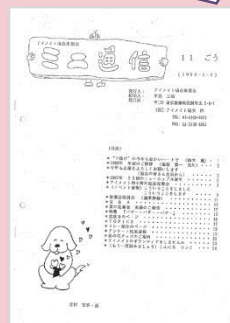
表紙でたどるみんなの『ミニ通信』の20年 ～その間のアイメイト関連の歴史とともに～

年	アイメイト及び盲導犬関連の歴史
1995	・6月 後援会会報誌『ミニ通信』創刊 ・同窓会と後援会が協力し、新施設建設を目指して、『菜の花募金』活動や『菜の花グッズ』の販売を展開。『菜の花募金』は93年から開始。募金箱の設置にはじまり、チャリティーバザーやチャリティーコンサートも企画
1996	・茨城県の盲導犬育成事業をアイメイト協会が受託 ・4月『菜の花募金』の活動を終結し、最終的に5千万円超の募金を協会に贈呈 ・10月10日 練馬区関町北に、視覚障害者歩行訓練センターが竣工 ・アイメイト協会が「The Seeing Eye, Inc.」と友好と協力の協定書を交わす
1997	・岩手県の盲導犬育成事業をアイメイト協会が受託 ・アイメイト使用者卒業実績700組突破 ・10月10日「アイメイト誕生40周年を祝う会」開催 ・国産盲導犬第1号誕生から40周年記念を祝い、アイメイトと歩む人生Ⅱ」を刊行
1999	・後援会HP開設
2000	・アイメイト使用者卒業実績800組突破
2002	・10月 第10回ヘレンケラー・サリバン賞を塩屋賢一氏が受賞 ・アイメイト誕生45周年記念のアイメイト・デーを開催 ・身体障害者補助犬法が施行
2004	・アイメイト使用者卒業実績900組突破
2005	・塩屋賢一氏がアイメイト協会理事長を引退し、会長に就任 ・塩屋隆男氏がアイメイト協会理事長に就任 ・11月 後援会主催の第1回誘導講習会を開催



創刊号！最初はB5サイズで現在より少し小ぶり。ワープロと手書きの原稿をコピーした手作りの会報でした。

第10号からは、現在と同じ、A4サイズに拡大。毎号かわいいイラストが表紙を飾っています。



題字と周囲のイラストは、この頃に確立。現在でも継続している『ミニ通信』伝統の表紙です。



「ミニ通信」元編集長の三村徳子さんより、お祝いの言葉をいただきました。三村さんは、長い間アイメイト支援を続けており、現在も後援会の副会長として活動を支えてくださっています。



■ 後援会会員の思いを繋ぐ「ミニ通信」

「ミニ通信」はアイメイトとアイメイト使用者を心からサポートしたいと願っている後援会会員の思いを繋ぐ大切なツールです。これが 20 年もの歴史を紡ぐことができたことは本当に嬉しいこと。すべてが手作りで、つたなく可愛らしくほほえましくも思える初期のミニ通信、最近のカラー印刷の立派な出来栄え。読み返せばその時々々の協会、後援会、同窓会の活動が見えます。どれもこれもアイメイト協会のお役にたちたいと会員皆が喜んで活動をしている記事や可愛い犬たちのこと、そしていつもそこに流れている同じ思い。毎回、充実した内容と最新の記事を掲載できているのは読んで下さる会員のご支援と、スタッフのがんばりの賜物です。こんな素適なミニ通信にひととき関わられたことを私は誇りに思っています。

後援会員が徐々に増加。編集もパソコン化、使用者(後援会員)向けの音訳なども始まりました。

年	アイメイト及び盲導犬関連の歴史
2006	・5月 第2回誘導講習会開催
2007	・年次総会で決定により、「アイメイト後援会」と名称変更(それまでは、「アイメイト協会後援会」) ・アイメイト使用者卒業実績1000組突破 ・アイメイト誕生50周年記念のアイメイト・デーを開催 ・12月 身体障害者補助犬法一部改正
2008	・栃木県より盲導犬育成事業をアイメイト協会が受託
2009	・3月 ミニ通信のカラー化 ・東京都の委託によるアイメイト協会卒業総数が300組に到達
2010	・9月 塩屋賢一氏逝去
2011	・5月「盲導犬の父 塩屋賢一とアイメイトの歩み展」開催(於・東京都) ・7月 アイメイト協会が公益財団法人に移行 ・11月「歩み展 in 上尾」開催
2012	・5月「歩み展 in 横浜」開催 ・10月「歩み展 in 津田沼」開催 ・アイメイト誕生55周年記念のアイメイト・デーを開催 ・アイメイト55周年記念誌「EYEMATE 視界を拓くパイオニア」発刊
2013	・6月「歩み展 in 熊谷」開催
2014	・12月 アイメイト協会が第8回埼保己一賞を受賞 ・12月 アイメイト後援会が、第63回東京都社会福祉大会で表彰
2015	・アイメイト協会の卒業総数が1,268組となる (2015年6月19日現在) ・『ミニ通信』創刊20周年



徐々に写真なども入るようになってきましたが、まだまだモノクロ。



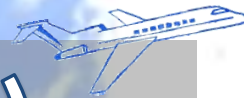
『ミニ通信』に初めてカラー印刷を導入。ちょうど、サポートグッズの「あいと」が出来た時でした。



後援会のホームページもリニューアル！編集体制もPC&ネット化され、大幅に効率アップされてきました。



第63号からは、印刷と製本を業者に委託。オールカラーの美しい紙面でありながら、担当者の労力や費用の削減を実現。



みんなのやさしさ、つなげたい。 盲導犬ふれあいキャンペーン

西武渋谷店 アイメイト支援活動に後援会員が参加

- 5月3日(日・祝) 歩行指導員のお話と体験歩行～午後2時・午後4時(各回30分)
- 西武渋谷店 B 館1階 正面入り口前 特設会場にて

西武渋谷店では、視覚障害者及び盲導犬に対する理解促進を図るため、「盲導犬ふれあいキャンペーン」を年に2回(春・秋)開催しています。アイメイト協会歩行指導員による、盲導犬・アイメイトについてのお話とデモンストレーション、そしてアイマスクを着用しての歩行体験を設け、多くのお客様が盲導犬を身近に感じて、より理解を深める事が出来ます。また、アイメイトグッズの販売とアイメイト育成募金にもご協力頂きました。



グッズ販売と募金活動に 後援会員7名が参加

連休真っ只中の絶好の行楽日和に、後援会員7名が西武社員さんのお手伝いにグッズ販売と募金活動に参加しました。はじめはランチタイムに社員食堂入口付近にて、社員さん向けのアピールから。アイメイトは皆さまにすでにお馴染みで、たくさんの方にグッズと募金にご協力いただきました。その後は1階特設会場へと移動し、ご来店のお客様や道行く人へ啓発活動です。候補犬と現役のアイメイトたちが目を引いて、立ち寄って下さる多くの皆様とふれあいの時を持つことが出来ました。

この時たまたま通りかかって体験歩行をされた方が写真を撮られて、ツイッターに「体験歩行ができるから、近くにいる方はお立ち寄りください」と即、UPしていました。SNSもこんな風に生かされることを今更ながら驚きました。

ところで、私達が入店許可を得るために西武担当者さんと待ち合わせた場所は、ロフト館表の角にある“道祖神”前でした。道の神、厄除けから縁結びとも言われる道祖神が渋谷の繁華街にあったとは意外でした。いつか渋谷にお出掛けの際は、こんな可愛い石像に逢ってみませんか。



1階特設会場で、お客様や道行く人に啓発活動



写真左から、アイメイト体験歩行/常時設置の“盲導犬ベル”の募金箱/花が添えられた道祖神

後援会レクリエーション

大山の豆腐会席で懇親会



新緑の5月 丹沢の麓、緑豊かな大山で豆腐会席を楽しみました

5月17日(日)、後援会員同士がゆっくりお話しする時間を持ちたい、という声から企画された懇親会に22名が参加し、神奈川県伊勢原市の大山にある「とうふ処 小川家」さんで豆腐会席を楽しみました。

集合場所の小田急線伊勢原駅からは、バス＆徒歩(登り約10分)で行く組と、お店の前までタクシーで行く組とに分かれて向かいました。当然のことながらタクシー組が先に到着し、ワンツーを済ませたりしていると、バス＆徒歩組がフウフウ言いながらバス停からの急な坂を上ってきました。

お店のまわりは山の木々の深い緑の中に新緑が入り混じる美しい景色に、空気も澄んで気持ちよく、都心から離れた開放感もあってリラックスした気分になります。

小川家さんはアイメイトにも理解が深く、お店の方たちの対応もとても感じのよいものでした。それぞれのお豆腐料理は凝った器に美しく盛り付けられて、見た目も楽しく、もちろんどれもとても美味しかったです。

ゆっくりと運ばれてくるお料理を一品ずつ味わいながら、おしゃべりにも花が咲き、普段の活動の中で、なかなかゆっくり話す機会がない方たちとも、たっぷりお話しすることができました。



こんなにきれいなつぶつぶを衣に使った揚げ出し豆腐



途中には一人一人自己紹介する時間もあり、参加者同士の親睦も深まったと思います。大満足のうちに帰りの途につきました。

今回、お店の手配から当日の日程調整その他、この懇親会のために尽力された幹事の水野晴彦さん御夫妻に感謝申し上げます。ありがとうございました。

アイメイト達は床の間でステイ



実施日	イベント	場所	参加者(敬称略)
3/14(土)	川崎多摩川LC合同募金活動	川崎駅構内	水野(玲)・小松 2・風間・谷口・長谷川 ・鈴木 2・ヤクルト社員
今年の募金活動シーズンの始まりは川崎駅でした。人通りの多い東口出口付近の屋内は気候に影響されない最適のポイントです。今年も、東京ヤクルト販売(株)の複数の社員さんに参加して頂きました。			
3/21(土・祝)	ライオンズ4クラブ合同募金活動	銀座数寄屋橋	水野(晴)・高澤・小俣・長谷川・大山・福永 ・石川・大西・鈴木 2・ヤクルト社員
京橋・数寄屋橋・みやこ・八重洲のライオンズ 4 クラブの合同。まだ冷え込むこの時期、コートやマフラーで臨みましたが晴天の中、アイメイトや触れ合い犬は元気いっぱい！この日の参加の触れ合い犬 9 頭をご紹介～長谷川アンリ(元繁殖)・飯澤キャッシー(元繁殖)・須藤クララ(元繁殖)・鈴木シェリー(元繁殖)・石川ジュリアン(リタイア)・鈴木チョコ(ペット M ダックス)・糸賀パトラ(不適格)・鈴木ビスタ(不適格)・高山ランディ(リタイア)…みんな来てくれて嬉しいワン！			
3/28(土)～29(日)	ナイス(株) 耐震博	東京ビッグサイト	風間・水野(玲)・松澤 2
住宅関連企業のイベントにアイメイトブースを設けて頂きました。募金には、ナイス社員さん始め、来場者にたくさんご協力頂きました。			
4/4(土)	大好き いばらき ふれあいまつり	茨城県三の丸庁舎	古橋・稲村・佐藤(由)・他…計 21 名 & 犬 6 頭
桜満開なのに風が強く小雨模様で寒く、人出も少なめの中、グッズ販売をしました。協会の体験歩行と、ステージでは使用者、職員、参加の皆さんと、盲導犬、不適格犬、リタイア犬それぞれの働き方暮らしぶりについて話して頂き、アイメイトの PR をしました。			
4/4(土)～5(日)	古河さくらまつり	古河市ネーブルパーク	松澤 2・水野(玲)・他
後援会として初めての参加。こじんまりした会場でもたくさんの子供たちで賑わい、アイメイト関連犬が人気！			
4/5(日)	成蹊桜祭	成蹊学園構内	井上・加藤 2・須網・石原・他
朝から雨で場所を移動しての活動。倉庫の中でも人気の体験歩行でした。協会研修生の協力も得て実りある楽しい一日となりました。			
4/6(月)	浅草 LC 合同募金活動	浅草雷門向い	石川・小俣・小松 2・長谷川・鈴木 2・高澤
雷門の向かい側、観光文化センター前で、短時間に限られた募金活動でした。行き交う外国人が珍しように私達(犬)の写真を撮っていました。下町情緒と国際感覚がミックスした、独特の雰囲気漂う街です。終了後に人気の洋食屋へアイメイトペアと皆で行きました。店主さんは何と、さっきまで一緒に活動された LC メンバーで驚き！お仕事の合間にアイメイトにご協力を感謝します。			
4/6(月)	川口 MRC チャリティゴルフ		委託にてグッズ販売
毎年この時期に実施して頂いています。ゴルフクラブスタッフの方もグッズ購入にご協力頂きました。			
4/12(日)	オール学習院の集い	学習院目白キャンパス	荒井・松澤 2・小松 2・水野(晴)・風間 ・水野(玲)・小俣・石川・中村・鈴木 2
当日朝、JR 山手線の事故により参加者はじめ来場者の出足に遅れが生じたが、次第に例年の活気に。今年も雅子妃殿下からアイメイト使用者への温かいお声掛けを頂き、アイメイトブースは感激に包まれました。			
4/18(土)	同窓会総会(詳細別途)	アイメイト協会	福永・富沢・大山・井上
4/25(土)	アイメイト後援会総会(詳細別途)	アイメイト協会	
4/29(水・祝)	東京女子大園遊会	東京女子大キャンパス	三村・竹原・河原・功力・馬淵・高澤
風の無い上天気でしたが、催し物が多く、バザー会場まで足を運んでくださる方が例年より少なくなったような気がしました。			
5/3(日・祝)	西武ふれあいキャンペーン(詳細別途)	西武渋谷店 1 階入口	荒井・水野(晴)・高澤・井上・倉成・鈴木 2
5/17(日)	後援会レクリエーション(詳細別途)	伊勢原市 大山豆腐	
5/21(木)	川崎橋 LC 合同募金活動	JR 川崎駅構内	小松 2・水野(晴)・水野(玲)・小俣・長谷川・鈴木 3
平日の為、参加者は限られましたが、アイメイトペアの後援会員の方々と、いつもの触れ合い犬 8 頭も活躍しました。			
5/28(木)	明治神宮崇敬会	明治神宮会館	佐藤(典)・鈴木 2
昭憲皇太后の御生誕日に開催の崇敬会婦人部「わかば会」総会です。数店の出店で、スタッフもお客様も皆がお馴染み。			
6/7(日)	西東京市ボランティアの集	田無総合福祉センター	長谷川(岳)・新井・和田・金澤 3・功力・佐々木・石井 2
恒例となった西東京市イベントで、PR活動とグッズ販売に、メンバー(10 人+3 頭)全員が協力し合い、和気あいあいと行いました。			
6/13(土)	川崎中央 LC 合同募金活動	JR 川崎駅構内	長谷川・大西・水野(晴)・水野(玲)・鈴木 2
たくさんの LC メンバーとガールスカウト神奈川県第 14 団も参加で賑やかに。広い構内で「募金にご協力を～」の声も、人混みの喧噪にかき消されそうでした。3 月の頃は終了時(17 時)の肌寒い日差しが、この時期はまだ明るく暖かく、足取りも軽く帰宅の途に。			
6/21(日)	LC 合同募金活動(中止)	銀座数寄屋橋	梅雨空予報に悩みつつ、ぎりぎりでの断念となりました。

実施予定日	イベント	場所	連絡先
7/18(土)～19(日)	喜多方レトロ横丁	福島県喜多方市ふれあい通り商店街	松澤(0280-98-4421)
9/6(日)	第3回チャレンジコンサート&塩屋賢一とアイメイトの歩み展パネル展示	とねミドリ館	松澤(0280-98-4421)
9/12(土)	聖心宮代祭	聖心女子大キャンパス	大熊(03-3443-0874)
9/20(日)	動物愛護フェア川崎	川崎市宮前区役所	島田(044-544-8581)
9/23(水・祝)	青山学院同窓祭	青山学院キャンパス	飯島(03-3952-9201)
9/27(日)	東京パイロットクラブ アイメイトチャリティコンサート	サントリーホール	井上(03-3704-6119)
10/10(土)～11(日)	古河関東ドマンナカ祭り	茨城県古河市中央運動公園	松澤(0280-98-4421)
10/11(日)	光が丘LC 合同募金活動	練馬区光が丘スポーツ公園	鈴木(03-3878-7353)
10/17(土)	江東区民祭り	江東区木場公園	鈴木(03-3878-7353)
10/18(日)	アイメイトデー(詳細別途)	TKP ガーデンシティ竹橋	鈴木(03-3878-7353)
10/20(火)	明治神宮崇敬会 わかば会研修会	明治神宮会館	鈴木(03-3878-7353)
11/3(火・祝)	としまふれあいバザール	池袋西口公園	飯島(03-3952-9201)
11/8(日)	嵐山まつり	埼玉県嵐山町 女性教育会館	山田(0485-96-3427)
11/22(日)	青葉台福祉まつり	横浜市青葉台地区	三村(045-981-4188)

*行事の予定は変更になる場合があります。参加の際は担当者へご確認ください。



浅草募金



西東京市

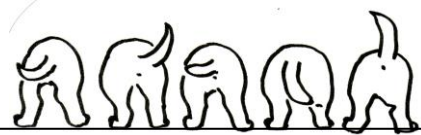


川崎募金



数寄屋橋募金





アイメイト卒業生人数（2015年3月～6月）

期	卒業日	人数
第431期生	3月14日	4名
第432期生	5月2日	4名
第433期生	6月6日	3名

【累計 1,268名】

アイメイト実働数

259組

（2015年6月15日現在）

《卒業予定》7月以降、下記のクラスが予定されています。

第434期生	7月11日	4名
第435期生	10月3日	4名
第436期生	11月7日	4名

全国の盲導犬
実働数
984組

日本盲人社会福祉施設協議会発表
（2015年3月31日現在）



アイメイト協会だより

理事長はカメラマン！



歩行指導期間中のある日の朝。アイメイト協会のエントランスに、生徒とアイメイトのペアが集合しました。この日、写真撮影が行われるのです。カメラを携えて待っているのは塩屋隆男理事長です。

ブラインドが下ろされ、テーブルが設えられ、エントランスはスタジオに早変わり。

まず、卒業時に協会が交付する「使用者証」のための撮影からスタートします。テーブルにはアイメイトが座り、生徒と同じ高さになります。犬の視線をカメラに向けるため、歩行指導員が音を出して注意を引くことも。こうして一人と一頭が、それぞれ一枚の写真に納まりました。

使用者証の撮影風景。タイミングが命です。毛色が黒の場合は、露出を調節して表情がよく見えるよう撮影するそうです。

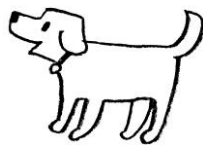
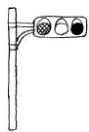




ファインダーを覗く表情は真剣そのもの。

もともと写真が好きだった理事長。移転前の協会では、室内にストロボを3本立て、バック紙(撮影で使う背景紙)を用意し、露出計を使ってプロ顔負けの機材で撮っていたそうです。この“スタジオ”では、家族の肖像も撮影されていたようです。長女の未来さんが七五三の写真も撮ったと証言してくれました。

協会の一室には、写真の保管庫があります。そこにはこれまでの歩行指導のクラス写真がすべて収められています。モノクロ写真からカラーへ、カメラもデジタルへと進化し、また、記録媒体も CD へと変わりました。写真の中の風景も大きく変わっています。これらの写真からは、1268 組ものペアを送り出してきた協会の歴史の重みをひしひしと感じます。



保管庫に眠る古い写真。歩行中の写真や犬たちの姿も写っています。

続いて外に出て、歩行中のカットを撮ります。撮影ポイントを決め、狙いを定めてシャッターを切る理事長。

使用者証も歩行中のカットも、あっという間の“早業”です。大切な歩行指導の時間を削ってはいけないとの思いからだそうですが、もちろん、長年手がけてきた経験に裏打ちされていることです。

実は、こうした風景は、40 年以上も前から続いています。理事長が使用者の写真撮るようになったのは大学生の時(1973 年頃)から。

「きっかけは…たぶん、父(賢一氏)に頼まれたんだと思います。歩行中の写真は、飼育奉仕の方へお礼の気持ちを伝えるために撮り始めました」



外に出て、歩行中の姿をキャッチ。ズームレンズで、生き生きと歩くペアの姿をとらえます。

愛用のカメラ

長い間キャノンの EOS 5 D を使っていましたが、最近は小回りがきくように、と一回り小さなもの(オリンパスの OM-D)がお気に入りなのだそうです。



※理事長の肩書きは正式には代表理事ですが、ここではいつもみんなが呼んでいる「理事長」にしました(協会)。



『アイメイト協会同窓会』 年次総会が行われました

4月18日(日)に、アイメイト協会の3階会議室にて、第42回アイメイト協会同窓会総会が行われ、18名の同窓会員が出席しました。同窓会とはアイメイト協会で歩行指導を受けて卒業した方たちの会です。年に1度の総会には、関東近県は元より静岡県や福島県から参加された方もいらっしゃいました。

後援会からは受付補助やグッズ販売、トイレの誘導などのお手伝いで4名が参加しました。

総会では、まず同窓会会長の駒形さんが挨拶され、続いてアイメイト協会の塩屋代表理事のご挨拶。そして26年度に亡くなったアイメイトのために全員で黙とうしました。今年入職した新入職員5名の紹介もありました。会計報告や事業計画などの議案が承認され、議事はスムーズに進行しました。今年度の同窓会理事は、昨年より9名が再任されました。

総会終了後は椅子を並べ替えての「交流タイム」。進行役の久我さんの指示で3つの班に分かれ、最初にグルー

プ内で自己紹介をします。その後フリートークへと移り、時間が来たら班ごとに話題になったことを発表し合っ、全員からの質問や意見、アドバイスを聞いて終了です。なかなか面白い企画でしたので、後援会の総会でも真似させていただきます！

総会前後にはアイメイトグッズもたくさんお買い上げいただき、ありがとうございました。帰りは三々五々でしたが、何人かの使用者の方とお話ししながら帰途につきました。

新入職員の皆さんには新鮮な刺激！？

今回、4月に入職したばかりの新人さん5名がマイク渡しや椅子の並べ替え、お掃除などのサポートと総会の見学をしていましたので、感想を聞かせていただきました。

🐾 こんなに大勢のアイメイト使用者が集まった会に出たのは初めてで、皆さんとても明るくて、ハキハキと自分の意見を発表していたのに感心しました。

🐾 明るくパワフルな使用者に負けなように、自分も明るい指導員になりたいと改めて思いました。

🐾 皆さん積極的で、コミュニケーション力がすごくて驚きました。

🐾 明るく元気で、その明るさに圧倒されました。

🐾 楽しそうで、いろいろな場所に出かけたりチャレンジ精神が旺盛で、自分の考えをしっかりと持っている方が多いと思いました。

- 【写真】 1…総会の後の交流タイムでは班ごとにおしゃべりがはずみ
2…協会の新入職員の皆さんの紹介とご挨拶
3…総会の様子。皆さん真剣に議事に耳を傾けます

【データ】日時 2015年4月18日13時～
場所 アイメイト協会3F会議室
出席者 18名
後援会 お手伝い4名参加

EYEMATE SUPPORT GOODS

商品名	備考	価格
2016アイメイトサポートカレンダー	10月より販売/A3見開きサイズ 13枚	¥1,000
縫いぐるみ“あいと”	取り外せるハーネス付き/体長30cm	¥3,800
ラブマスコット【白/黒/茶】	ボールチェーン付き/体長16cm	¥1,600
サブトートバッグ【緑/茶】	刺繍・ビーズ・リボン飾り/23×20+マチ10.5cm	¥1,900
写真エコバッグ	厚地キャンバス生地 ラブの写真プリント/40×31cm	¥1,500
イラストエコバッグ	薄地綿生地/畳んでバッグに/40×31cm	¥600
ナイロントートバッグ	厚地ナイロン/黒地にピンクのイラスト/36×33+マチ7cm	¥800
コットンショール	綿シワ加工/白地にグレーのラブシルエット/45×180cm	¥1,500
貯金箱	陶器製/背中にeyemateの文字/高さ18cm	¥800
ミラークロック【オレンジ/青/緑】	手鏡に時計表示/9×6cm	¥800
黒田征太郎ミニタオル【赤/青】	白地にユニークなラブのイラスト/20×20cm	¥300
子犬ミニレター【橙/青】	2頭の子犬(橙)と黒ラブのシャワー(青)のイラスト	¥300
イラストミニレター【赤/緑】	働くアイメイト(赤)と指導員の訓練(緑)をデッサンで	¥300
写真ミニレター【黄色】	可愛い子犬の表情を捉えた写真	¥300
2頭ラブ携帯ストラップ【黄&黒/ピンク&茶】	色違いの2頭のラブ/金属製/ラブの体長2.5cm	¥1,000
本革ハンドストラップ【黒革&金ラブ/銀ラブ】	リング状の革とラブの顔付き/ラブの顔2.5cm	¥1,000
レザーキーホルダー	牛革製/立体のラブと骨付き/キーリングの直径3cm	¥1,000
ハーネスラブキーリング【黒】	金属製/ハーネスラブの顔付き/リングの直径3.5cm	¥800
フック付きキーホルダー	三連リング/ハーネスラブのイラスト部分の直径1.9cm	¥600
しっぽが揺れるピンブローチ【金色/銀色】	男女で使用可能/スーツの襟もとに/縦2.5cm	¥800
ラブチャームストラップ	スマホプラグ付き/白いラブ/チェーン長さ20cm	¥800
ハーネスピンブローチ【銅色/銀色】	ハーネスを付けたラブの顔/2×2cm	¥500
ポストカード4枚組	子犬と母子の写真4枚セット/ハガキ大	¥500
リバーシブルマグバー	マグネットでピタッ/両面使用/写真交換可/15×4cm	¥400
A4クリアファイル2枚組【A(モノクロ入り)/C(紅葉)/D(木の道)/E(水仙)/F(雪)】		¥300
手編みストラップ	鉤針編みのミニラブ/縦横4.5cm	¥600
手編みキーカバー	袋状の胴体が鍵入れ部分/5×4.5cm	¥800
手編みエンピツカバー	鉛筆3本付き/ラブのキャップ/縦4cm	¥800
写真シール	1シートに20枚/A5サイズ 15×21cm	¥200
ステンレスしおり	ステンレス製の円形/アイメイト協会ロゴ/直径3cm	¥200



グッズの収益はアイメイトの育成に役立てられます

ご注文は アイメイト後援会 鈴木まで

TEL:03-3878-7353/FAX:03-3675-8588

E-mail:eyemate-goods@jcom.home.ne.jp

オンラインショップは【アイメイトサポートグッズ】で検索!

<https://ssl.shop.eyemate-support.org/goods/>



★お買上げ 2 千円以上は送料無料(未滿は送料 500 円～) ★お支払方法:代引き・お振込み・カード決済(オンラインショップのみ)